

# アドバイスファミリー「お住まい拝見レポート」

モミの木とスピノフ壁に

包まれた心地よい毎日

「いい家だなあ」が続く幸せ

次世代の住まい  
CASE 57

宮城県東松島市  
Kさんの家

取材日/2018年10月



屋根付きの玄関ポーチに上げ下げ窓、曲線を採り入れた可愛い外観は、ヘンゼルとグレーテルのお菓子の家をイメージしたそう



1階にモミの木の床とスピノフの塗り壁を贅沢に採用。「アトピー体质の長女も、新居に越してから症状が出ていません。身体にやさしい家です」と奥さま。高断熱だから光熱費は以前の賃貸時代より抑えられています

曲線を描く外構やナチュラルガーデンと調和した可愛らしくさんのお住まい。リビングのフルオーバンサッシュを開けようと、レンガ造りの洋風テラスが広がります。休日、子どもたちは先生を駆け回り、主人は花に水をやり、奥さまはバーベキューの準備。友達が家族連れで遊びにくる機会が増えました。

七年ほど前に暗礁にのりあげたKさんのマイホーム計画が長女の就学前に再燃。ある展示場で相談すると高額な価格を提示され、心が折れました。その後に、大丈夫、お客様のリクエストで「希望の家が建てられます」と大鼓判を押してくれたアドバイスホームは、まるで救いの神でした」と振り返るK夫妻。それから毎週末、打ち合わせを重ねて水廻り、家事室、家事動線、身体にやさしい素材、デザインなど隅々までこだわり、じっくりとプランを作り上げました。相当の方が、「できる、できないをはっきり言って、私たちの理想に近づける提案をしてくれたおかげで、ひとつも後悔のない家ができました。家に帰つて家族でご飯を食べる時が幸せですね」という主人。奥さまは夕方、傍らのサイクリングロードを走って駆け抜けながら、灯りが漏れる我が家を見るたびに「いい家だなあ」と幸せを感じそうです。

K様とは、などりんくう展示場に再来場された時に、弊社のモデルハウスの前を通らせて運命的な再会を果たしました。そこで、その日のうちに詳しい建築相談となりました。最初の頃は建築計画全般がうまくいかず、K様には「心配ばかりかけていた」と思いますが、プランの打合せはお任せください」とおっしゃることが出来ました。何度も何度もプランを書き直し、日程の調整をして打合せ時間を増やして頂きました。いつ頃かは詳しく覚えておりませんが、ある日からすべての建築計画全般が好転に向かっていました。不動産の営業マネージャーは、おまかせして実現させることが出来ました。銀行さんにも感謝され、預算もまとまりました。いつ頃かは詳しく覚えておりませんが、K様の粘り強さと奥様の提案力のおかげで、「ここに住むのが出来た」と喜んでいました。皆さんに感謝!感謝!感謝です。これからもどうぞ宜しくお願い致します。



CASE57:宮城県東松島市 Kさんのお宅

家族構成:ご主人、奥さま、ご長男、ご長女  
延床面積:約29坪、4LDK  
こだわり設備:モミの木の床、スピノフ

## 家事が楽しくなる水廻りの工夫



奥さま念願の家事室は食品庫と収納スペースを兼ねて効率的に。カウンター前の小窓からはリビングの家族が見える



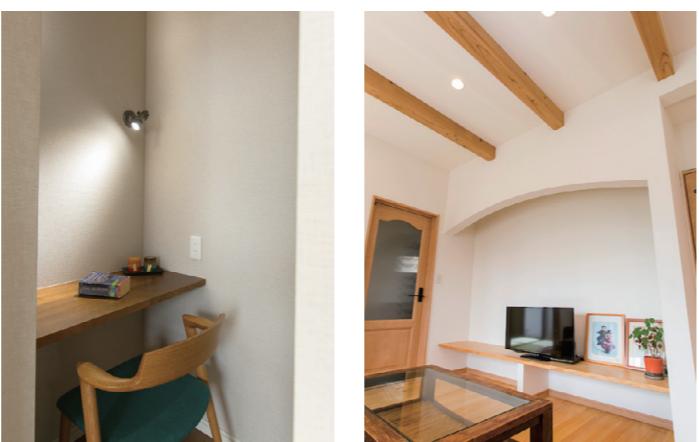
洗面室から浴室、リビング、家事室、キッチンへ回遊できる動線。スロップシンクはつけおき洗いやスニーカー洗いに



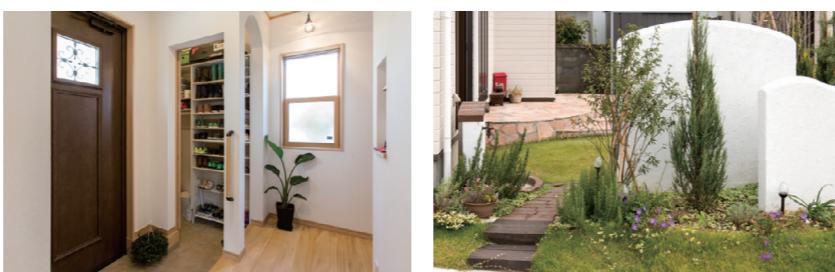
オーダーメードの洗面台。洗濯機の置き場とは壁を設け、R型のスリットで可愛く演出  
木目の扉が素敵な「見せたい」キッチン。DGHを選んだのは料理が美味しいから



子どもたちの個室は壁紙、カーテンをそれぞれ自分で選択。長男の部屋は白をベースに壁一面をチョークで落書きができるチョークボードを採用し遊べる部屋に



2階主寝室の一角に設けた夫の書斎コーナーにはコンセントと机を設置  
リビングの高い天井には無垢の梁をめぐらせ、ダウンライトを10灯設置



清々しい空気と明るい光に満たされた玄関。  
2WAYのシューズクローケは収納たっぷり  
イングリッシュガーデンのイメージで庭のデザインや植栽をプロに依頼。花は白と紫を基調に



「居心地がよくて、ずっとここで過ごしています」とご主人。リビングとつなげながら壁でゆるやかに空間を分けたことで、リビングとの程よい距離感と「籠もり感」が生まれて非常に落ち着くそう



担当より一言

営業  
石井 義人